

平成29年度

委員会 研究ならび事業報告

部・委員会名 地理委員会 (委員数 8名)	委員長	中田 博 (下久堅小学校)
	副委員長	原田 邦彦 (喬木中学校)
	会計	原田 邦彦 (喬木中学校)
	記録	遠山高雄・清水弘樹 (上郷小学校・旭ヶ丘中学校)

研究テーマ	<p>飯田・下伊那の地理的事象を調査し、地域の現在の姿を記録保存する。</p> <p>(1) 下伊那誌第9巻編纂のための資料収集と委員各自の地理学・地誌学的研究を進める。</p> <p>(2) 「飯田市・下伊那郡図」を販売・管理し、児童・生徒の社会科授業に役立てる。</p>
研究内容 (箇条書き)	<ol style="list-style-type: none"> 1 三遠南信道路通過予定地・リニア中央新幹線通過予定地の現況調査、写真等による記録・保存 2 下伊那巡検、地理講演会の企画と運営 3 郷土調査部研究発表、長野県地理学会への参加 4 下伊那誌第9巻「近代編」の編纂準備 5 「飯田市・下伊那郡図」の授業での利用の仕方
事業概要 研究調査 研修会 講演会 発表会 研究授業 冊子作成 など	<p>a 「山間地における医療の供給体制に関する地理学的研究」の発表準備 →飯田・下伊那地域は地元医療機関利用率が県内で最も高い地域となっている。これは、下伊那地区に点在する診療所と中核病院のつながり、個人病院や診療所医師による往診、自治体による福祉バスの充実など様々な工夫によって実現されてきた。本研究で、阿南病院と天龍村の医療の供給体制を調査し、山間地における医療に地理学の面から迫る。</p> <p style="text-align: center;">委員会: 5月12日 6月13日 7月11日 9月15日 10月10日 11月10日 11月28日 2月2日 小委員会: 10月20日 11月16日 12月11日 12月14日 12月22日 1月12日 1月19日 1月24日 1月26日</p> <p>◇郷土調査部研究発表会への参加 1月27日(土)中島委員による発表</p> <p>b 「飯田市・下伊那郡図」(第11版)の郡下各校への購入の呼びかけと販売 ◇「飯田市・下伊那郡図」137部注文があり、各校へ配布 ◇「飯田市・下伊那郡図」は在庫がある限り販売を続けることに決定</p> <p>c 三遠南信道路通過予定地・リニア新幹線予定ルートの実況調査、写真等による記録・保存→定点観測地確認</p> <p>d 下伊那巡検の計画と運営 ◇「リニア中央新幹線予定地を巡る」 ○飯田市役所リニア中央新幹線推進課推進部訪問 ○飯田市リニア長野県駅周辺視察 ○喬木村高速交通対策課訪問 ○喬木村内におけるリニア鉄道建設予定地の視察 ○天恵製菓(豊丘村)見学 8月2日(水) 顧問・先輩の先生 9名 一般会員2名 地理研究会員 7名 計18名参加</p> <p>e 下伊那史第9巻「近代編」編纂準備 ◇編纂委員会と連携し、費用分担・発刊までの予定を確認</p>